



いすいートコーン



白い実が特徴のすいートコーン。「白雪姫」と名付けた



初収穫する日出直販協議会長の安部敏彦さん＝日出町藤原

白雪姫 初の収穫

【日出】新たな日出町の特産品を作ろうと、町内の農家5人が白い実が特徴のホワイトすいートコーンの栽培に取り組んでいる。部会を立ち上げ、昨年から試験栽培。今季、初収穫、出荷を迎えた。

日出の新たな○○○○に

部会の発起人はJAべつぶ日出直販協議会長の安部敏彦さん(66)＝藤原。同JAの直売所は近年、集客が課題となっている。15年ほど前からすいートコーンを栽培しており、流通量の少ない白い品種をブランド化するなどで、活気を取り戻せないかと考えた。知人に声を掛け、今年3月に種をまいた。栽培する品種は「クリス畑(500平方尺)で初収穫をした。夜間に糖分を蓄

えるため、午前5時ごろから作業を開始。実が見えるよう余分な葉を取り除き、袋に詰めた。他の生産者が収穫したものと合わせて約40袋(2個入り)を同JAの農産物直売所「旬の館日出店」(日出)に出荷した。安部さんは「植えたほどが無事に収穫できる予定。甘くておいしいコーンを多くの人に食べてほしい。人気があれば量を増やしたい」と話している。7月上旬ごろまで、毎朝収穫し、直売所に並べる予定。1袋300円。問い合わせは安部さん(☎090・8661・4028)。(吉止啓貴)

日出町内の農家5人が白い実が特徴のホワイトすいートコーンの栽培に取り組んでいます。

- ①部会発起人の安部敏彦さん(66)がホワイトすいートコーンの栽培を思い立ったのはなぜでしょう?
②栽培する品種とブランド名は何ですか?
③初収穫した安部さんは何と話していますか?
④見出しの○○○○に言葉を入れてください。